

平成22年 8月25日

午前10時00分開会

於 議 場

1. 出席議員は次のとおりである(17名)

1番	堀岡敏喜	2番	炭竈ふく代
3番	山口敏子	4番	小坂井実
5番	佐藤高 清	6番	佐藤博
7番	武田正樹	8番	立松新治
9番	山本芳照	10番	杉浦敏
11番	安井光子	12番	三宮十五郎
14番	伊藤正信	15番	三浦義美
16番	中山金一	17番	黒宮喜四美
18番	大原功		

2. 欠席議員は次のとおりである(1名)

13番 渡邊昶

3. 会議録署名議員

17番 黒宮喜四美                      18番 大原功

4. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名(34名)

市長	服部彰文	副市長	大木博雄
教育長	下里博昭	総務部長	伊藤敏之
民生部長兼 福祉事務所長	平野雄二	開発部長	早川誠
十四山支所長	横井昌明	会計管理者兼 会計課長	村上勝美
教育部長	山田英夫	総務部次長兼 総務課長	佐藤勝義
総務部次長兼 税務課長	若山孝司	民生部次長兼 環境課長	久野一美
開発部次長兼 農政課長	石川敏彦	開発部次長兼 土木課長	三輪眞士
教育部次長兼 社会教育課長	水野進	監査委員 事務局長	服部正治
人事秘書課長	村瀬美樹	企画政策課長	伊藤邦夫
防災安全課長	伊藤久幸	収納課長	服部誠
市民課長	加藤恵美子	保険年金課長	越川博文
健康推進課長	渡辺安彦	福祉課長	前野幸代

介護高齢課長兼 いこいの里所長	松川保博	総合福祉センター 所長	伊藤 薫
十四山総合 福祉センター所長	伊藤政洋	児童課長	鯖戸善弘
商工労政課長	服部保巳	都市計画課長	竹川 彰
下水道課長	橋村正則	教育課長	服部忠昭
十四山スポーツ センター館長	佐野 隆	図書館長	伊藤秀泰

5. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会議務局長	佐藤 忠	書記	横山和久
書記	岩田繁樹		

6. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 同意第3号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第5 同意第4号 教育委員会委員の任命について
- 日程第6 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第7 議案第48号 弥富市デイサービスセンターの指定管理者の指定について
- 日程第8 議案第49号 弥富市南デイサービスセンターの指定管理者の指定について
- 日程第9 議案第50号 平成22年度弥富市一般会計補正予算（第3号）
- 日程第10 議案第51号 平成22年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 日程第11 議案第52号 平成22年度弥富市老人保健特別会計補正予算（第1号）
- 日程第12 議案第53号 平成22年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 日程第13 議案第54号 平成22年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 日程第14 認定第1号 平成21年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について
- 日程第15 認定第2号 平成21年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第16 認定第3号 平成21年度弥富市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第17 認定第4号 平成21年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第18 認定第5号 平成21年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第19 認定第6号 平成21年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第20 認定第7号 平成21年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

- 日程第21 認定第8号 平成21年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第22 発議第5号 決算特別委員会の設置について

~~~~~  
午前10時00分 開会

議長（伊藤正信君） ただいまより平成22年第3回弥富市議会定例会を開会します。  
これより会議に入ります。

~~~~~  
日程第1 会議録署名議員の指名

議長（伊藤正信君） 日程第1、会議録署名議員の指名をします。  
会議規則第81条の規定により、黒宮喜四美議員と大原功議員を指名します。

~~~~~  
日程第2 会期の決定

議長（伊藤正信君） 日程第2、会期の決定を議題とします。  
お諮りをします。

第3回弥富市議会定例会の会期を本日から9月21日までの28日間としたいと思いますが、  
御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。  
よって、会期は本日から21日までの28日間と決定しました。

~~~~~  
日程第3 諸般の報告

議長（伊藤正信君） 日程第3、諸般の報告をします。  
地方自治法の規定により、弥富市長から平成21年度の健全化判断比率及び資金不足比率の  
報告書が、さらに監査委員から例月出納検査及び定期監査の結果報告書が提出され、その写  
しを各位のお手元に配付してありますので、よろしくお願いをします。  
以上で、諸般の報告を終わります。

~~~~~  
日程第4 同意第3号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

日程第5 同意第4号 教育委員会委員の任命について

日程第6 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

議長（伊藤正信君） この際、日程第4、同意第3号から日程第6、諮問第2号まで、以上  
3件を一括議題とします。

服部市長に、提案理由及び推薦理由の説明を求めます。  
市長。

市長（服部彰文君） 皆さん、おはようございます。

平成22年第3回弥富市議会定例会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。  
議員各位におかれましては、公私とも極めて御多忙の中を御出席賜りまして、厚く御礼申し上げます。

本定例会におきまして、まず初めに提案し、御審議いただきます議案は同意2件、諮問1件でございます。その概要につきまして御説明申し上げます。

同意第3号固定資産評価審査委員会委員の選任につきましては、横井徹氏が平成22年9月26日任期満了のため、その後任者として、弥富市東舘二丁目64番地、横井徹氏を引き続き選任したいので、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めます。

続きまして、同意第4号教育委員会委員の任命につきましては、服部友久氏が平成22年9月30日任期満了のため、その後任者として、弥富市綱浦町上六71番地の1、鶉石芳樹氏を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めます。

次に、諮問第2号人権擁護委員候補者の推薦につきましては、早川クニ子氏が平成22年12月31日任期満了のため、その後任の候補者として、弥富市坂中地三丁目126番地、早川クニ子氏を引き続き推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めます。

よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。

議長（伊藤正信君） ただいま市長から提案理由を受けました。

次、同意第3号の質疑に入ります。

質疑の方、ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 質疑なしと認め、討論に入ります。

討論の方、ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 討論なしと認め、採決に入ります。

本案は同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、本案は同意することに決定をいたしました。

続きまして、これより同意第4号の質疑に入ります。

質疑の方、ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 質疑なしと認め、討論に入ります。

討論の方、ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 討論なしと認め、採決に入ります。

本案は同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、本案は同意することに決定をいたしました。

次に、諮問第2号をお諮りします。

諮問第2号は、市長の推薦のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、本案は市長の推薦どおり決定をいたしました。

~~~~~

日程第7 議案第48号 弥富市デイサービスセンターの指定管理者の指定について

日程第8 議案第49号 弥富市南デイサービスセンターの指定管理者の指定について

日程第9 議案第50号 平成22年度弥富市一般会計補正予算（第3号）

日程第10 議案第51号 平成22年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

日程第11 議案第52号 平成22年度弥富市老人保健特別会計補正予算（第1号）

日程第12 議案第53号 平成22年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第1号）

日程第13 議案第54号 平成22年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

日程第14 認定第1号 平成21年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について

日程第15 認定第2号 平成21年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

日程第16 認定第3号 平成21年度弥富市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

日程第17 認定第4号 平成21年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について

日程第18 認定第5号 平成21年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

日程第19 認定第6号 平成21年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

日程第20 認定第7号 平成21年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

日程第21 認定第8号 平成21年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

議長（伊藤正信君） この際、日程第7、議案第48号から日程第21、認定第8号まで、以上

15件を一括議題とします。

服部市長に、提案理由の説明を求めます。

市長。

市長（服部彰文君） 次に提案し御審議いただきます議案は、法定議決議案2件、予算関係議案5件、決算認定議案8件でございます。その概要につきまして御説明申し上げます。

議案第48号弥富市デイサービスセンターの指定管理者の指定についてと、議案第49号弥富市南デイサービスセンターの指定管理者の指定については、それぞれ弥富市デイサービスセンター、弥富市南デイサービスセンターの指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第50号平成22年度弥富市一般会計補正予算（第3号）につきましては、歳入歳出それぞれ1億890万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を150億160万1,000円とし、市営火葬場管理業務委託料3,300万円の債務負担行為の補正を計上し、地方債の補正を計上するものであります。

歳出の主な内容といたしましては、総務費におきましては、飛島公共交通バス負担金100万円であります。

民生費におきましては、保育所及び母子通園施設に大人子供兼用AEDを設置するための備品購入費378万円、いこいの里の修繕費60万円であります。

衛生費におきましては、生活保護世帯等に係るインフルエンザワクチン接種費用補助金300万円であります。

消防費におきましては、消防団員退職報償金940万7,000円であります。

教育費におきましては、（仮称）第二桜小学校用地購入費7,080万円、選手派遣費補助金30万円あります。

これらに対し、まず主な歳入といたしましては、前年度繰越金3億8,914万4,000円、市債の学校施設整備事業債4,885万円、臨時財政対策債2億1,850万円、県からの地域子育て創生事業補助金378万円、インフルエンザワクチン接種助成費補助金225万円、飛島公共交通バス負担金40万円、消防団員退職報償金受入金940万7,000円等を増額計上する一方、普通交付税2,632万6,000円、財政調整基金繰入金3億4,163万4,000円、市債の保育所整備事業債2億820万円を減額するものであります。

次に、議案第51号平成22年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）につきましては、磁気共同電算処理システム導入に伴い国民健康保険システムを改修するための電子計算処理等委託料200万円及び前年度保険給付費等の額の精算に伴い国庫負担金の返還金等を計上し、歳入歳出予算の総額を40億7,043万9,000円とするものであります。

次に、議案第52号平成22年度弥富市老人保健特別会計補正予算（第1号）につきましては、

前年度医療諸費の額の精算に伴い国庫負担金支払基金交付金の返還金等を計上し、歳入歳出予算の総額を147万2,000円とするものであります。

次に、議案第53号平成22年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第1号）につきましては、保険事業勘定において、前年度保険給付費の額の精算に伴い国庫負担金支払基金交付金の返還金等を計上し、歳入歳出予算の総額を19億6,704万8,000円とするものであります。

次に、議案第54号平成22年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につきましては、前年度保険料等の納付状況に伴い保険料等負担金過年度分を計上し、歳入歳出予算の総額を3億5,421万2,000円とするものであります。

次に、平成21年度各会計の決算認定についてであります。

我が国の経済は、一昨年の世界金融資本市場の危機を契機とした世界同時不況の影響が長く尾を引く状況にあり、政府の経済見通しでは、経済危機対策を含む累次の景気対策の着実な実施により景気は底割れが回避され、先行きは緩やかに持ち直していくことが期待されております。しかし、雇用情勢は依然として極めて低い水準にあり、景気が自律的な回復に向かうかどうかは予断を許さない状況にあり、国、地方自治体の財政状況は一段と厳しい状況となるものと思われまます。

また、政権政党交代の中、地方分権から地域主権への実現へ向けた改革が一層進められていますが、地方の自主財源の充実、国からの権限移譲も不透明なままであります。

このような状況の中、継続中の基盤整備事業、多様な住民要求にこたえるべき課題事業を推進するために、今後とも限られた収入をより効率的に執行してまいります。

平成21年度決算は、弥富市としての4回目の決算でございますが、厳しい財政状況の中、所期の目的をほぼ達成することができましたことは、市議会議員の皆さんを初めとして、市民の皆様方の御理解、御協力によるものであり、深く感謝を申し上げる次第でございます。

認定第1号平成21年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定につきましては、予算現額147億9,186万2,000円、これに対する歳入決算額147億3,057万6,201円で収入率は99.6%、歳出決算額139億9,256万1,874円で、執行率は94.6%となりました。

歳入におきましては、前年度と比べ市税全体では1億52万円の減額となりました。その内訳は、個人市民税が392万円、固定資産税が1億1,301万円、軽自動車税が254万円の増額となる一方、法人市民税が2億1,437万円、市たばこ税が561万円の減額となりました。市税以外の主なものでは、合併算定がえにより普通交付税が3億4,685万円交付され、歳入全体では前年に比べ16.4%、20億7,952万円の増額となりました。

一方、歳出におきましては、第1次総合計画で定めた事項を政策目標として、市民の一体感の醸成、市民サービスの低下を招くことのないよう努めてまいりました。

福祉関係では、中学校卒業までの子供医療費自己負担分の全額助成制度を継続するととも



に、妊婦健診の後期負担回数を5回から14回に拡大し、さくら西児童クラブ施設、東部児童館及び東部子育て支援センターの開所、弥生保育所の建てかえの着手などの保育環境整備に取り組み、少子・高齢化対策、子育て支援を図ってまいりました。また、ごみを収集所まで運ぶことが困難な方々を対象に、自宅まで直接ごみを取りに伺うふれあい収集を新たに実施いたしました。

環境関係では、住宅用太陽光発電設備に対する補助制度を継続するとともに、弥生小学校にハイブリッド照明灯を設置し、地球温暖化防止の取り組みを行いました。

基盤整備事業では、排水路、排水機場の整備で、湛水防除、緊急農地防災事業ほか農地・水・環境保全向上対策の推進など農業基盤整備、中央幹線道路などの幹線道路や生活道路の整備に努めるとともに、南部地域のケーブルテレビの整備、近鉄弥富駅エレベーター4基の設置事業を実施し、また平成23年度末の完成に向けて、ひので公園を整備事業に着手いたしました。

消防関係では、第2分団格納庫を新築し、消防・防災の強化を図りました。

教育関係では、弥生小学校南校舎、白鳥小学校北校舎、大藤小学校屋内運動場、栄南小学校屋内運動場、弥富北中学校校舎の耐震補強工事、栄南小学校高架水槽の撤去工事、新型インフルエンザ対策として、小・中学校の便所手洗い所改修工事、校内LAN地デジ配線工事、普通教室の扇風機設置工事など教育環境の整備に努めるとともに、不登校児童・生徒の学習指導等を行う適正指導支援室を開設し、小・中学校への英語教室、英語指導業務の委託事業、各学校にスクールカウンセラーの配置事業を実施いたしました。

次に、認定第2号平成21年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額39億3,313万5,925円、歳出決算額38億1,951万492円であります。

高齢化の進展等によりまして医療費の増大が続く中、厳しい財政運営が引き続いていますが、支払準備基金の取り崩しを行わず財政運営を維持できましたことは、皆様方の御協力によるものと、深く御礼申し上げます。

次に、認定第3号平成21年度弥富市老人保健特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額2,718万1,639円、歳出決算額2,605万7,907円でありまして、医療制度改正に伴い老人医療制度から後期高齢者医療制度に移行したため、前年度に比べ大幅な減額となりました。

次に、認定第4号平成21年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入歳出決算額とも8,598万8,289円でありまして、物件移転補償、公共用地の先行取得に努めました。

次に、認定第5号平成21年度弥富市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額5億2,251万4,677円、歳出決算額4億7,290万566円でありまして、弥富

北西部地区、十四山北部地区、十四山南部地区、広大海地区、鍋田地区及び十四山西部地区の施設の維持管理費を執行するとともに、十四山東部地区の管路及び処理施設の設計業務委託、並びに管路工事を進めました。

次に、認定第6号平成21年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定につきましては、保険事業勘定において歳入決算額18億4,106万5,713円、歳出決算額18億1,746万294円、サービス事業勘定において歳入決算額3,858万1,559円、歳出決算額3,693万1,114円でありまして、介護保険制度の趣旨が市民の皆様には十分浸透し、認定事業及び施設・在宅等の介護サービスを順調に実施することができました。

次に、認定第7号平成21年度弥富市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額9億9,409万8,660円、歳出決算額9億5,873万1,588円でありまして、平島、前ヶ須、鎌島、操出、狐地及び三稲地区の管渠布設工事等の面整備事業を積極的に進めるとともに、供用開始に向けて住民説明会を開催いたしました。

次に、認定第8号平成21年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定につきましては、歳入決算額3億2,157万2,589円、歳出決算額3億1,794万9,120円であります。

平成21年度弥富市決算を、地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見をつけ、議会の認定を求めるものであります。

以上、提案する議案の概要でございますが、議案の詳細につきましては民生部長から説明いたしますので、よろしく御審議賜りますようお願いを申し上げます。以上でございます。  
議長（伊藤正信君） 続きまして、議案につきまして民生部長に説明をさせ、補正予算及び決算は説明を省略させます。

平野民生部長。

民生部長兼福祉事務所長（平野雄二君） 議案第48号弥富市デイサービスセンターの指定管理者の指定について及び議案第49号弥富市南デイサービスセンターの指定管理者の指定について、同内容ですので一括説明申し上げます。

弥富市総合福祉センターにあります弥富市デイサービスセンター及び弥富市いこいの里にあります弥富市南デイサービスセンターの指定管理を、弥富市大藤町5番地3、社会福祉法人弥富福祉会に指定し、指定期間を平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間とするものでございます。以上でございます。

議長（伊藤正信君） お諮りをします。

本案15件は継続議会で審議したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、本案15件は継続議会で審議することに決定をいたしました。

~~~~~

日程第22 発議第5号 決算特別委員会の設置について

議長（伊藤正信君） 日程第22、発議第5号を議題とします。

本案は議員提案ですので、提出者の三宮十五郎議員に提案理由の説明を求めます。

三宮議員。

12番（三宮十五郎君） 発議第5号決算特別委員会の設置について、提案理由の説明を申し上げます。

平成21年度の一般会計及び各特別会計の決算審査を行い、市の施策等がいかに所期の目的を達成したかなどを検証するとともに、今後の予算に反映させていくため、決算特別委員会を設置するものでございます。議員各位の御賛同をよろしくお願いいたします。

議長（伊藤正信君） これより質疑に入ります。

質疑の方、ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 質疑なしと認め、討論に入ります。

討論の方、ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 討論なしと認め、採決に入ります。

本案は、原案どおり可決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決決定をしました。

ただいま設置された決算特別委員会の委員の選任は、委員会条例第8条第1項の規定により、お手元に配付した名簿のとおり指名したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（伊藤正信君） 異議なしと認めます。

よって、名簿のとおり選任することに決定をしました。

なお、正・副委員長も名簿のとおりですので、よろしくお願いをします。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部終了しましたので、本日の会議はこれにて散会をします。御苦労さまでした。

~~~~~

午前10時25分 散会

本会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

弥富市議会議長 伊藤 正 信

同 議員 黒 宮 喜四美

同 議員 大 原 功